

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	(予定)ISO14001又はエコアクション21の取得をめざす			3.9			6	7					12	13.3	14	15							
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	地域のごみ拾い活動を行っておりその様子を随時HPに公開している												12.6										
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	外灯などに太陽光電球を使用できることから再生可能エネルギーを使用する							7.2							13								
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	(予定)製品に自然由来の成分を含有しており、その他の素材も検討していく												12.2	13	14	15							
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則の服務規律に記載して、従業員に周知している																				16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則の服務規律に記載して、従業員に周知している																					16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	特許の管理を徹底している																						
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報の取り扱いには十分な配慮をし、担当者に教育、指導を行っている																						16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	取り扱いなし																						16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	日常の対話を通じ相互の状態を確認する					5																	17
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品への注意はもちろんのこと、得意先様への訪問時や展示会などでも安全に使用するための啓蒙活動を行っている			3.9											12.4								
29	製品・サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	クレームや要望について社内で共有しPDCAのサイクルを行っている。																					9	
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・主製品そのものがプラスチックであることから、生分解性の素材の研究・情報収集につとめ、用途に耐えうる製品の開発に取り組んでいる							6							12	13	14	15					
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	ユーザーからの意見を元に必要とされている製品の開発や安全・安心に使用できる製品の開発を行っている		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
																												
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域の道の駅に商品を置き、道の駅の展示会などに参加し地域のユーザー様からの声を直接聞くようにしている				4									9		11	12			14	15			17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	ボランティア活動や社員総出で地域のごみ拾い活動を行っている				4												11					14	15		17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	(予定)地域特産品を使用した製品の開発を今後研究していく													8	9		11	12	13						
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	ISO9001の品質目標をもとに毎年の心得の周知を行っている														8	9									17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	各部署へ関連事項はメールにて配信している																								16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	組織図を作成し、責任者を任命し、組織の維持管理を図っている																								16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	日常活動の中で対話を中心に把握し時には具体的な活動に移している																							16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	フォークリフトなどの重機は必ず免許保有者が操作を行い、使用するたびに日報をつけている。又、免許の取得を支援している																								16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	労働環境を整備して育休の取得を歓迎している また、シラスリボンプロジェクトを賛同している																								16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	(予定)事業経済計画の策定を前向きに検討している															9		11			13			16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	後継者候補がいる。又、各分野で研修などを行っている														8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
偏見や固定概念の払拭	シラスリボンプロジェクトへの賛同																	16
子育て支援	ながの子育て応援企業																	
地産地消の推進	新倉庫の建設には町内企業を利用し、長野県産の木材等を使うようにしている								8	9		11	12	13				

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものであっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)